

令和3年7月12日

IR(評価)担当者の知識、技能の実態調査の実施および
結果報告会「IR(評価)担当者における能力開発の処方箋」の開催について

大学評価コンソーシアム

1. はじめに

- ・ 大学評価コンソーシアムでは、3年に1回 IR(評価)担当者の知識やスキルの実態調査を実施しています。今回の聴取ポイントは、みなさんが各能力をどのように涵養しているか、ということをもとに各能力開発のための処方箋を提示できればと考えています。
- ・ 前回回答した方には、前回の回答を表示し、この3年間でのご自身の「成長」についても振り返ることができる機会として活用してください。
- ・ 報告会は、大学評価・IR担当者集会2021 [ER] IR担当者能力調査結果報告セッションとして実施します(8/24午後)。回答いただいた方には参加いただけるよう定員が1,000名となる Teams ウェビナーの使用を検討しています。

2. 調査について

- ・ 改訂版・IR人材の要素別段階別能力表 [ループリック] (H31.7.18版)をもとに、ご自身のIR(評価)担当者の知識、技能について主観的で結構ですのご回答ください。
- ・ 大学評価コンソーシアム会員専用ページからご回答ください。期間は7月14日(水)13時から7月28日(水)17時といたしますが、恒常的に会員用能力チェック機能として運用しますので、折に触れて点検等にご活用ください。

<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=member>

①会員専用をクリック

②ご自身が選択されていることを確認しつつ

③「アンケート回答・確認」をクリック

- ・ 設問一覧は別紙3です。自由記述への回答については、あらかじめメモ帳などで作成いただき貼り付ける方が安心かもしれません。
- ・ ループリックおよび前回の調査結果「我が国のIR担当者の現状について(報告)」を含め、以下のwebサイトからご覧いただけます。(回答時にはループリックの内容は画面に表示されま

すので、お手元にご用意いただく必要はありません。)

<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=guideline>

3. 報告会の詳細

- ・ 報告会は、8月24日(火) 13:30 から 15:00 に開催いたします。参加できない回答者の方向けに一定期間録画したものを公開する予定です(1週間程度)。

結果報告会「IR(評価)担当者における能力開発の処方箋」

司会進行: 浅野茂(山形大学 学術研究院)

13:30-13:35 趣旨説明(畠田)

13:35-13:55 [情報提供①]

IR(評価)担当者能力の変化と傾向 -2018年度調査結果との比較-

報告者: 大野賢一(鳥取大学 学長室)

- ・ 大学評価コンソーシアムでは、3年ごとにIR(評価)担当者の知識やスキルの実態調査を実施しています。本報告では、今回の調査結果の概要を説明するとともに、過去の結果を踏まえ、能力がどのように変化しているのかについても確認していきます。

13:55-14:15 [情報提供②]

IR(評価)担当者ほどどのように各能力を涵養しているのか

報告者: 畠田敏行(茨城大学 全学教育機構)

- ・ 今回の実態調査について、自由記述やスタッフなどへの聞き取り調査から、IR(評価)担当者が、どのように能力を涵養しているのかについて報告し、パネルディスカッションへの論点を提供したいと思います。

14:15-14:55 [パネルディスカッション]

IR(評価)担当者における能力開発の処方箋

モデレーター: 畠田敏行(茨城大学 全学教育機構)

パネリスト: 大野賢一(鳥取大学 学長室)、末次剛健志(有明工業高等専門学校 総務課)、土橋慶章(神戸大学 大学戦略企画本部 戦略情報室)、山本幸一(明治大学 研究推進部 研究知財室)

- ・ 我が国のIR・評価担当者は、異動を伴う事務系職員から多く構成されています(大学評価コンソーシアム会員の75%は職員)。そこで、話題提供者に加え、事務系のIR・評価担当者(経験者)と実際にIRや評価の業務に必要な素養とは何か(異動前にやっておけばよかったこと)、また、他部署に異動後に役立ったIRや評価業務で得た素養について考えて行きたいと思います。

14:55-15:00 まとめ(浅野)

- ・ パネルディスカッションが、どちらかという職員目線での話になると思いますので、教員、専門職の目線を補ないつつ全体をまとめます。

4. お問い合わせ

スタッフ用メーリングリストにご連絡ください。調査に関するお問い合わせは件名に [調査]、報告会に関するお問い合わせは [ER] とセッションコードを付けて送信してください。

acc2021@ml.ibaraki.ac.jp